

製品名: CD38 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe86629**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	-
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:200-1:1000,FC 1:10-1:100
分子量	Calculated MW:34 kDa; Observed MW:45 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD38
別名	ADPRC1; ADPRC 1
遺伝子 ID	952
SwissProt ID	P28907
免疫原	ヒト CD38 の合成ペプチド

背景

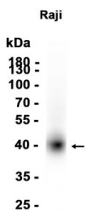
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、細胞内カルシウムイオン動員メッセンジャーである環状アデノシン 5'-二リン酸リ

ポースを合成・加水分解する、系統非依存型の II 型膜貫通糖タンパク質である。可溶性タンパク質の放出と膜結合タンパク質の細胞内移行能は、このタンパク質の細胞外および細胞内における機能を示している。このタンパク質は、N 末端細胞質側鎖、単一の膜貫通ドメイン、および 4 つの N-グリコシル化部位を有する C 末端細胞外領域を有する。結晶構造解析により、この機能分子は二量体であり、中央部分に触媒部位が含まれていることが示された。慢性リンパ性白血病患者の予後マーカーとして用いられている。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じる。[RefSeq 提供、2015 年 9 月]

研究分野

-

画像データ



CD38 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した Raji 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。